

町根高

セキユリティー強化へ

県内初、SSCTと協定

【高根沢】情報発信力やセキユリティー対策を強化しようと、町と、国や県などが出資する第三セクターのシステムソリューションセンターとちぎ(SSCT、宝積寺)は29日、町役場で包括連携協定の調印式を行った。SSCTが県内自治体と同協定を結ぶのは初めて。

協定によると、両者は「まちづくり活動へのサポート」 「情報発信力、セキユリティー対策の強化」 「暮らしの安全・安心、福祉、子育て、教育」などの5項目の分野で連携。SSCTが持つ情報通信技術を積極的に活用することによって、町の一層の活性化などに取り組むことが狙い。また、災害時には社屋を町の避難所とするなど災害時の協力支援も盛り込んでいる。



調印式で加藤公博町長は「町内の企業と協定ができてないかと模索していた。締結を光栄に思う。情報管理などで提案を受けていきたい」、SSCTの小

林篤史社長は「パソコンやスマートフォンが発達する中、安心安全に情報を活用することが重要。企業の立場からセキユリティーの知識を説明していきたい」と述べた。(斎藤泰行)